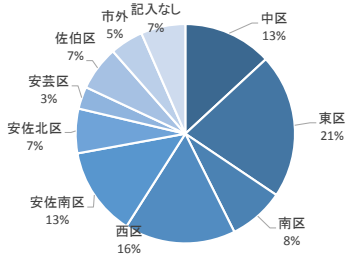


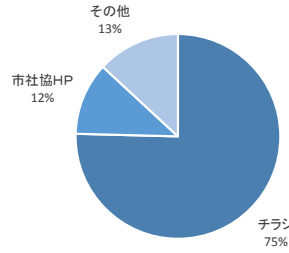
平成30年度 成年後見制度普及講演会アンケート実施結果

参加者は66名。アンケート回答者は61名。アンケート回収率92%

Q1. お住まいはどちらですか。

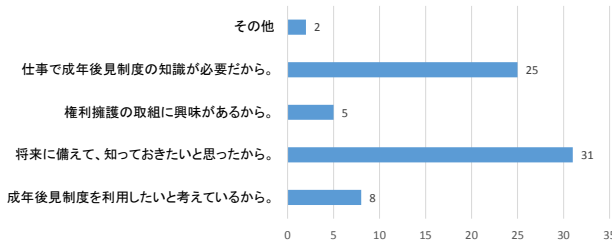


Q2. 講演会を何でお知りになりましたか。



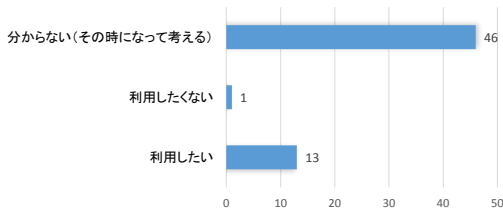
その他： 家族の勧め、ボランティア案内資料、
広報紙、知人や友達に誘われて、市Twitter

Q3. 講演を聞きにきた動機を教えてください。



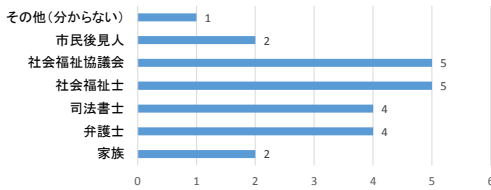
その他： 入院時にいつも不便、不安を感じている。
高齢者向けの講演を行うにあたり知識を深めるため。

Q4. 成年後見制度を利用したいと思いますか。

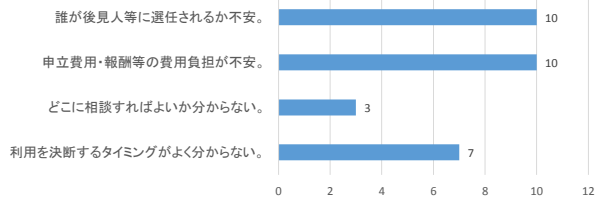


利用したい・・・質問5へ
利用したくない・・・質問6へ
分からない(その時になって考える)・・・質問7へ

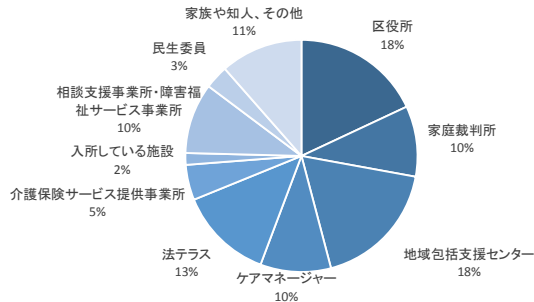
Q5-1. 後見人になってもらいたい人は誰ですか。



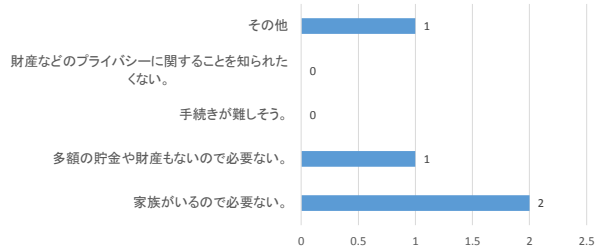
Q5-2. 制度を利用する場合、不安なことや心配なことはありますか。



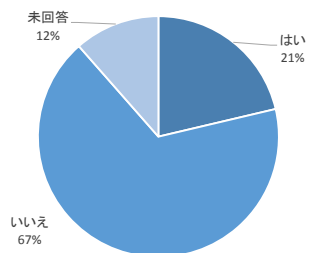
Q5-3. 制度の利用について、相談しやすい場所はどこですか。



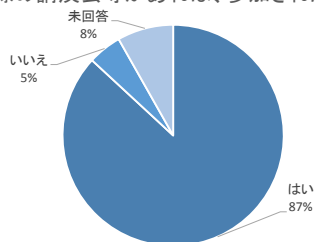
Q6. 制度を利用したくない理由を教えてください。



Q7. 市民後見人として活動してみたいですか。



Q9. 同様の講演会等があれば、参加されたいですか。



Q8. 本日の講演会でお感じになったことを教えてください。

- 「任意後見制度」について改めて講義してほしい。
- 具体的な話が聞けて大変ありがたかった。大体の仕組みは知っていたが、これほど詳細な話は貴重です。
- 家庭裁判所に連絡する事が必要なのは大変です。
- 制度が難しい。敷居が高い印象がある。制度が必要となったときに慌てないためにも、一般市民（特に若い方）が身近なこととして制度を理解しておく必要があると思った。
- 後見制度の基本の確認ができた。ケアマネージャーなど相談支援に携る職種とできることすみ分けをもっと知ることができればと思う。